

## ちびキャラトーク (パターンA)



ちびキャラトークのファイター1：ブーン/ローグ2：ユスタス/サムライ1：シシマル/ナイト1：アレスのトーク詳細。

### ▶ 1日目

「やあ！  
オレの名前は >  
つい先週  
カザンにやってきたばかりなんだ  
よろしくな！>」( )

### ▶ 2日目

「カザンて  
でっかい町なんだな  
オレの故郷とは大違いだ！>  
まだここに来て日が浅くてさ  
どこになががあるかわからないんだ  
よかったら案内してくれないかな？>」  
YES  
「ありがとう！  
じゃあまたヒマな時にでも  
案内してくれよ.>」( )  
NO  
「いや、別に無理にとは言わないけど  
残念だな...>」

### ▶ 3日目

「へー！  
カザンは宿屋もでっかいなあ。  
オレの故郷にはさ  
宿屋なんかなかったなあ.>  
今どんどけ田舎モンだ！  
とか思っただろ？>」  
YES  
「はーはっは！  
でもそんなに訛りはないはずだぜ！>」( )  
NO  
「別に嘘をつかなくていいぜ。」

思ったことを正直言ってくれよ。>」

▶ 4日目

「オレの故郷はさ  
ずーっと向こうの山の中であって...  
平和なところだったよ。  
本当になんにもなくてなあ...>  
このまま平和が続くと思ってた。  
でもある日、一匹の竜がやってきてな...  
あの日のことは、忘れられないぜ...>」( )

▶ 5日目

「その竜はなんとか追い払ったんだが  
数日後  
村外れでフロワロが発芽しちまってな  
竜の体に種でもついてたんだろうな>  
あとは最近よく聞く話の通りさ。  
フロワロは瞬く間に広がり...  
その後、  
もっと多く竜の大群が押し寄せてきた。>」( )

▶ 6日目

「竜の大群が押し寄せてきた時、  
戦える奴は  
村の人たちを逃がすのに必死で戦った。>  
なんとか被害は  
最小限に食い止めたんだが、  
フロワロの増殖は止められなくてな。  
村はすぐにフロワロに沈んじまったよ。>」( )

▶ 7日目

「フロワロに沈んだ村はもう助からない。>  
生き残った村の皆は  
そのまま散り散りになっちゃった。  
自分の無力さを思い知った瞬間だったな。>」( )

▶ 8日目

「故郷に失ったオレたちは  
それぞれ散り散りバラバラに  
なっちゃった。>  
オレは生き残ったダチと二人で  
ハントマンにでもなろうと  
ここカザンまでやってきたってわけさ。>」( )

▶ 9日目

「ダチとは良いコンビだと思うよ、  
最近ようやく  
二人で依頼をこなせるようになってきてさ、>  
ハントマン稼業が  
楽しくなってきたところさ。  
オレたち、結構才能あるのかもな。>」( )

▶ 10日目

「ここだけの話だけどさ、  
あいつがオレのダチだってことに  
誇りを感じてるんだ。>  
あいつの前じゃ  
恥ずかしくて言えないけどな。>」( )

▶ 11日目

「すまない！  
オレのダチが大変なんだ！>  
今日は話をしてるヒマがない  
また今度な！>」( )

▶ 12日目

「...>  
...オレの話を  
聞いてくれないかな？>」  
YES  
「実はずっと一緒に戦ってきた  
オレのダチが  
冒険の最中に大怪我をして...  
このままじゃ...>」( )  
NO  
「そうか...  
まあ気が向いた時でいいさ...>」

▶ 13日目

「ヒーラーの先生が言ったんだ。  
ダチの怪我を治すには、  
東の山にある薬草を  
もってこなくちゃならないって。>  
けど  
オレ一人で

あそこまで行ける自信がないんだ。  
情けないよな...>」( )

▶ 14日目

「オレにもっと力があつたらな...  
ただ、今のオレが薬草を取りにいったところで  
怪我人が一人増えるだけだ。  
ヒーラーの先生にそう言われちまったよ。>  
え？  
薬草を取りに行くのを  
手伝ってくれるって?>」  
YES  
「本当かい！  
助かったぜ!>」( )  
NO  
「そうか...  
まあ迷惑はかけられないしな。>」

▶ 15日目

「この間は  
世話になったな。  
おかげで薬草も手に入ったし  
早速届けに行こうと思うんだ。>  
本当にあんたのおかげだ！  
あんたと知り合えて本当に良かった。>」( )

▶ 16日目

「あんたのおかげでダチは助かったよ。  
しばらく養生すれば  
また戦いにも出られるってさ。>  
本当にありがとうな。  
あんたと知り合えたことを  
誇りに思うよ。>」( )

▶ 17日目

「やあ！  
また来てくれたのか。>  
ダチはもうハントマン稼業に復帰したよ。  
これから一緒に冒険に行くんだ。>」( )

▶ 18日目

「お！ あんたか  
この間の冒険は大成功だった。  
依頼も一つ片付いたし  
まさに順風満帆！>  
あんたには本当に感謝してるんだ。  
いつか恩返しをしたいと思ってる。  
嘘じゃないぜ。>」（ ）

▶ 19日目

「しかし倒しても倒しても  
竜の奴ら、数が減らないな...>  
奴らと呼ばせしている元凶が  
他にある気がするんだ...>」（ ）

▶ 20日目

「聞いたか？  
遂にカザン所属のハントマンギルドが  
一斉に立ち上がることになったんだ。>  
東の山の竜の巣に襲撃をかける！  
竜たちを一網打尽にするんだ！>」（ ）

▶ 21日目

「今度の戦い、  
オレも参加することにした。  
危険なのはもちろん理解してるさ。>  
でもオレみたいに故郷を失う人を  
もうこれ以上見たくないんだ。  
だからこの身なんて惜しくない...  
あんただって、わかるだろ？>」  
YES  
「オレはこの身を捧げるぜ！  
ハントマンとして  
竜を狩り尽くしてやるんだ！  
たとえ死んだって後悔なんてしないさ！>」  
NO  
「オレのことを心配してくれてるのか、  
...すまない。  
こんなオレを心配してくれる人が  
まだまだいたんだな...>」（ハート）

▶ 22日目

「この間はすまない。  
一人で勝手に興奮しちゃったみたいだ。>  
そうだよな。

簡単に死んでいい奴なんていない、  
そうだよな...>」(ハート)

▶ 23日目

「なあ、あんた...>  
いや...なんでもないんだ。>」(ハート)

▶ 24日目

「今度の戦いは半端なくヤバイ。  
もう帰ってこれないかもしれない。>  
だからさ、オレなりに  
色々考えたんだ...  
...もし良かったら明日...  
またここに来てくれないか?>」  
YES  
「...照れくさいな。  
明日、必ず来てくれよな。  
来てくれるまで待ってるぜ!>」(ハート)  
NO  
「ま、まあ、そう、だよな...  
オレなんかに使ってる時間なんて、  
ないよな...」

▶ 25日目(最終日)

「本当に来てくれたんだな。  
っていうか、  
本当にオレなんかでよかったのかな...>  
今更こんなこと言うのはヤボだな...  
さあ、目をつぶってくれ。  
オレの大事なモノ...  
受け取ってほしいんだ>  
(パスワード表示)  
メモ、してくれたか?>」  
YES(ハートいっぱい)  
「ありがとうな...  
オレ、あんたのこと忘れないよ。>  
まだあんたと  
いっぱい話さなきゃならないことが  
あるような気がするんだ。>  
だから...  
...。  
とりあえず、いってくる!  
あんたも、元気でな!>」  
NO  
パスワード表示画面に戻る